

桃園公園・城山地域スポーツ施設 指定管理者検討会 会議録

- 1 開催日時 令和6年10月7日(月) 13:30~17:20
- 2 場 所 ミクニワールドスタジアム北九州 会議室5
- 3 出席者 (検討会構成員) 植田構成員、内田構成員、河邊構成員、
則松構成員、南構成員
- (事務局) 都市ブランド創造局 スポーツ振興課
スポーツ施設担当課長、施設管理係長、
担当職員

4 会議内容

- 当日の配布資料・議事次第等について、事務局より説明。
- 検討会の位置づけ及び選定基準、採点の注意事項について、事務局より説明
- 構成員の互選により、座長を選出

- 応募団体(スピナ・シンコースポーツ共同事業体)より提案概要に関してプレゼンテーション及び質疑応答
 - (構成員) 桃園地区は、ここ数年で大きく様変わりし、桃園市民プールについて、以前は子供たちが遊ぶ屋外プールがあったが、現在は競泳用のプールとなっている。そういった意味では子供たちの利用というのは難しくなっているが、何か工夫をしているか。また、大谷球場が老朽化しているが、八幡東区民からすると思いの地であり、施設の有効利用等について、提案があるか。
 - (応募団体) プールの水深については、50mプールを1.8mで運用しており、利用者アンケートの中で、泳ぎが苦手な人が25mプールに行き25mプールが混雑するため、解消のための工夫をしてほしいという意見があった。現在50mプールでは、両端及び25m地点に、フロア台という高さ40cmの台を沈めており、泳ぎが得意じゃない方でも小休憩できるようにしている。水深が深い方が上級者には評判が良く、泳ぎに自身がある方もない方も50mプールを利用できる環境づくりをしている。
大谷球場の活用については、私共も課題として認識している。現在、北九州下関フェニックスにも利用していただいております。今後の連携も積極的に行っていきたい。例えば、大谷球場で子供向けイベントを行うことはできると考えている。まだ、具体的な計画等はないが、今後進めていく予定である。
 - (構成員) 世界水泳の事前キャンプの受入れをしたとのことだが、外国人に向けた多言語対応がどこまでできているのか伺いたい。

また、令和4年度実績で、コロナ禍前を上回る来場者数を記録したとのことだが、何か特別な理由があったのか。

(応募団体) 多言語対応に関しては、英語版の案内表示を市から用意されていたため、その案内をA3サイズで拡大印刷し、周囲のレストランや当施設と九州国際大学の間の地図などを英語で記載したものを準備して対応したところ、大変喜んでもらった。英会話についても、外国籍のスタッフと日常会話の発音を練習する場を作る等しており、英会話スキルを持つ職員を増やしていきたいと考えている。普段から、外国人への対応を場面ごとにどうするかというイメージは話し合っている。

来場者数の増加については、コロナの利用制限等がなくなってから、大会ごとの観客者数が大きく影響している。あとは、非常にありがたいことに、毎日新しい利用者がきている。新しい方が来た場合には、受付から更衣室まで丁寧に案内している。特に宣伝をしていなくても、大会で来場した人が施設を見て、次は個別で練習にきたり、チームで練習にきたりすることも多い。遠方のスポーツクラブからの利用相談もよくあり、プールの魅力が浸透してきたと感じている。

(構成員) 桃園公園の植物管理のことで、ここ数年猛暑で雑草の生え方が激しく、年に3回草刈する予定とのことだが、植物管理をする上での課題があれば伺いたい。

(応募団体) 毎年、気温と雨のタイミング、草の繁茂状況が一定ではない。市が発注している公園定期除草は、基本的に除草を行う月が決められているが、今後、スポーツ施設と公園を一体管理することになれば、管理者が現場の目で確認し、タイムリーな判断で時期をずらして除草することが可能になる。公園内の巡回を日々行いながら、高木の危険な枝などを確認してすぐに対応できる体制を組んで管理していきたい。また、協力体制として、八幡東区の八幡緑化建設にも協力を依頼しようと考えている。

(構成員) 障がい者施設の太陽パンから、イベント時にパンを仕入れる提案があったが、何がきっかけでそういう取り組みが生まれたのか。

(応募団体) 近くに太陽パンの会社があり、何らかの連携ができると感じていたところに、今回のスポーツ施設と公園の一体管理の公募があったことから、にぎわいづくりが可能ということで、太陽パンへ提案を持ち掛けたところ、快諾いただいた。

(構成員) 公園部分は、非常に子供の利用が多い中、安全管理についての記載が見当たらない。そのあたりの考え方、方針を伺いたい。

(応募団体) 車両と子供の飛び出し等の対策について、警備員を配置すると費用との兼ね合いもあり実施できていない。現状、来場する利用者に対して、十分注意してもらえるよう声掛けをしているが、これまでに以上に必要になると考えている。

今までは、スポーツ施設の利用者のみ対応していたため意識する

ことはなかったが、今後は公園全体の管理ということで、動線の管理等も考えていく必要があると思っている。行政と連携しながら対策を行っていきたい。

- 構成員は、提案概要のヒアリングと質疑応答を受けて各自得点を記入し発表。
- 審査項目「指定管理者としての適性」について協議し、各構成員の評価レベルを再度確認したうえで、検討会としての評価レベルを決定
- 審査項目「有効性」について協議し、各構成員の評価レベルを再度確認したうえで、検討会としての評価レベルを決定
- 審査項目「効率性」について協議し、各構成員の評価レベルを再度確認したうえで、検討会としての評価レベルを決定
- 審査項目「適正性」について協議し、各構成員の評価レベルを再度確認したうえで、検討会としての評価レベルを決定
- 事務局は合計得点を発表し、検討会としての検討結果（総合的な所見）について協議
 - (構成員) 学校プールが民間に移行しつつある中で、市と指定管理者により市民プールの在り方の検討が必要と思われる。また、大谷球場も老朽化が進んでいるため、同じ状況と思われる。
 - (構成員) 管理運営については、全く問題ないと思っている。積極的に PR しなくてもプールの魅力だけで利用者が増えているということであれば、しっかりとした広報戦略を立てれば、もっと利用者が増えるのではないかと期待している。

公園の活用については、キッチンカーや盆踊りという提案があったが、面白い案により公園を上手く活かしてもらえたらと期待する。
 - (構成員) スピナ、シンコースポーツ共に、しっかりした実績があり、それに基づくきめ細かな提案となっている。円滑な指定管理の実施は、新しい施設構成や業務内容になっても期待できる。
 - (構成員) 全体的にしっかり管理されているという印象である。管理していく上で、そこで働く人のモチベーションが非常に大事だと思っているが、話を聞いていると、施設に愛着を持って管理していると感じた。公園管理において、他の都市では台風災害等で木が倒れて人が亡くなる事案も発生しているので、そういうところは気を付けてほしい。
 - (構成員) よく考えられており、丁寧に提案を作られているという印象であった。
- 意見交換を行った後、最終的な取りまとめを行い、検討会を終了した。